

園だより 12月号

令和6年11月20日 No.8



みなみながさき

豊島区立南長崎幼稚園
園長 高橋 順子

幼児期の学び

～音楽会の活動から～

園長 高橋 順子

日本各地での紅葉のニュース、そして、東京でも徐々に木々の葉が赤や黄色に色づいてきました。本園では、11月15日に参観日のひとつとして音楽会を行いました。保護者の方の温かな雰囲気に入れられ園児たちはのびのびと歌を歌ったり、楽器を演奏したりしました。そして、11月22日に Brillia HALL で行う SDGs フェスティバルのプレ発表もしました。体を動かす活動の運動会から1ヶ月が経ち、音楽的な活動でも、友達と奏でることを楽しむ姿に園児たちの成長を感じました。

さて、年度当初の教育計画に加えて、「SDGs フェスティバル」での発表、東京都の「とうきょう すくわくプログラム」に取り組んでいます。東京都の「とうきょう すくわくプログラム」では、本園はテーマ「音」として、音楽だけに限らず、音は生活していく中の身近にあるもので自然に出る音、創り出す音など様々な音を対象としています。また、音は言語を超える素材であるとも考えています。音からの探求を通して、多様な人とのつながり、自分自身を表現する楽しさを味わい、友達や触れ合う様々な他者の表現も受け止めていく経験を幼児期にしていってほしいと考えています。これらの経験をするために、様々な種類の楽器に触れる、身近な素材から出てきた音に気づく（例えば、紙をちぎる音、紙を丸める音、金属と金属がぶつかる音など）活動に取り組んでいます。さらに、11月28日は和太鼓の演奏を鑑賞、11月29日は観劇を通して「音」からの気づきを体験していきます。未就園児や近隣保育園の友達も招待しています。皆さんは、どのようなことを感じ取るのでしょうか。皆さんで「音」からの発見を楽しんでいきたいと考えています。

来年は「こども会」に向けて、「音」からの気づきの体験から、園児たちの活動の場を広げて教育活動を展開して参りたいと考えています。今年もありがとうございました。健やかで佳いお年をお迎えください。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

12月の指導のねらい

- 4歳児
 - ・様々な素材や用具を使って、表現する楽しさを味わう。
 - ・友達にイメージや思いを伝えたり、友達の話を聞いたりしながら遊ぶことを楽しむ。
 - ・季節の変化に気づき、手洗い・うがい・衣服の調節を自分で行おうとする。
- 5歳児
 - ・グループの友達とイメージや考えを伝え合い、考えたり、工夫したり、分担したりしながら遊ぶことを楽しむ。
 - ・季節の変化や年末年始の行事に関心をもち、自分たちの生活に取り入れる。